

緑区会

平成20年10月19日、県立四季の森公園で行われた緑区区民まつり2008に出展しました。防災活動のパネル展示など区会活動のPRを行いました。今年のイベントの白バイと建設機械の乗車には子供たちが列を作って大盛況でした。



平成20年7月11日、夏休みを前に児童や保護者の防犯意識を向上するため、緑区会は緑警察署と共同して緑区PTA連絡協議会に「ぼうはんぬりえ」2,000部を贈呈しました。



<防災及び建設業に関する市民アンケート>

- 緑区会は「2007緑区民まつり」において区民を対象に、防災と建設業についてのアンケートを実施しました。
- 災害時の避難場所や災害への備え、建設業のイメージや活動に関して質問し391名の区民の皆様から回答をいただきました。
- 初の試みですが、区民の防災意識、地元建設業への認識や期待などが把握でき、今後の区会活動のための貴重な資料となりました。



○アンケートの主な結果は

- ・防災への関心は高く、防災訓練も必要という意見が圧倒的。
- ・「地域防災拠点」「広域：避難場所」の両方とも知っている人は約半分に止まった。
- ・災害時の応急活動の市行政への期待は高く、建設業者は3割に止まったが、市との防災協定があるため、市への期待は建設業者への期待とみることができる。
- ・建設業のイメージは「危険」「談合」といったネガティブなイメージが強いが、一方「社会に貢献している」との答えも3分の1あった。

平成19年10月23日、十日市場地区センターにおいて、緑警察署、緑土木事務所、横浜北労働基準監督署の方々にご臨席いただき、緑区会安全大会を実施しました。



平成18年8月11日、緑警察署、緑区役所、その他関係機関と共催で『道の日』キャンペーンパレード2006を実施。道路の大切さ・正しい利用をPR、防災活動や子どもの安全への積極的な取り組みを区民に訴えた。

